

支えあいの仕組みを話し合い 市内各地で地域福祉懇談会



地域のみなさんがお互いに支えあい、いつまでも安心して暮らせる地域づくりを目指すため、市内各地で地域福祉懇談会が開催されました。

11月19日には荘川総合センター（荘川町新淵）で開催され、参加者は災害時の助け合いや、見守り活動、地域間交流などについて地域の課題を出し合い、今後の解決策としてどんな取組みができるかを話し合いました。

あぶらえをイタリアンに あぶらえを使った料理講座



あぶらえ（エゴマ）を使って、家庭でも気軽に作れるイタリア料理の講座が11月24日、JAひだ地域農業管理センター（冬頭町）で行われました。

飛騨高山あぶらえ研究会と市が主催したこの講座は、あぶらえの利用拡大を図る目的で開いたもの。参加者は、あぶらえをはじめ地元の食材をふんだんに使った前菜やパスタなどに挑戦し、新たなあぶらえ料理を楽しみました。

手づくりの劇で学ぶ人権 人権擁護委員によるペープサート



子どもたちに人権に対する正しい知識を身につけてもらうため、高山人権擁護委員協議会によるペープサート（紙人形劇）が市内の各小学校で行われており、12月3日には三枝小学校の全児童216人が観賞しました。

このペープサートは、すべて会員の手作りによるもの。子どもたちはこの人形劇を通じ、楽しみながら他人を思いやる心などを学びました。

地域の課題をみんなで語る お助けサミットin荘川



地域や年齢、職業などの枠を超えて話し合い、地域活性化のカギを探る「お助けサミットin荘川」が12月4日、そばの里荘川（荘川町中畑）で開催され、地域住民や岐阜経済大学の学生、隣接する白川村の商工会、観光協会、行政関係者など56人が参加しました。

サミットでは、東海北陸自動車道の全通による影響や過疎化など、地域が抱える課題と今後の取組みについて活発な意見が出されました。

総合交流センター整備計画の ご意見を募集しています

高山駅西地区に整備予定の総合交流センターについて、市民のみなさんからご意見を募集しています。

- 募集期間 12月31日(金)まで
(詳しくは広報11月1日号・15日号、市ホームページなどをご覧ください)

● 問合せ先 駅周辺整備課(☎35-3180)

ただいま増加中！注意しましょう ノロウイルスによる感染症胃腸炎

岐阜県内での感染症胃腸炎の患者が、10月下旬から連続増加中です。

感染予防のポイント

- 手洗いの徹底、食品の取扱いに注意（加熱や洗浄など）、吐物や便の処理には細心の注意を！

● 問合せ先 健康推進課(☎35-3160)